慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	本邦英米法文献目錄
Sub Title	
Author	慶應義塾英米法研究會(Keiō gijuku Eibeihō kenkyūkai)
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1935
Jtitle	法學研究 : 法律・ 政治・ 社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.14, No.1 (1935. 3) ,p.(1)- (14)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	附錄
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19350328-0231

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

本邦英米法文献目錄

慶應義塾英米法研究會編

はしがき

慶應義塾英米法研究會では、一昨年から我が國に於ける英米法に關する著書及び論文の目錄を作成しようと云ふ企てがあつた。之が爲め、會員諸君は文獻の調査に專心努力したのである。この文獻目錄が兎も角も出來上つたのは、偏に會員諸君の努力の結晶に外ならぬ。

しかし、文獻の調査と云ふことは、一面に於ては甚だ單調な仕事であり、他面に於ては極めて困難なる仕事であることは多言を要せぬところである。

本目錄は大體に於て、明治初年から昭和八年の終に至るまでの文獻を收錄しようとしたのである。蓋し、英米法の思想が法律的に移入せられたのは、明治年代に始まると云ひ得るからである。從つて、明治以前の英米法に關する文獻は、多少あるにしても、專門的に英米法を主眼として取扱つてをるものは殆んど無いと云ひ得ようから、原則として除外することにした。

明治年代から昭和年代に至る長年月に亘つて、各方面に現れた文獻を漏なく調査することは、並大抵の努力では出來ないことである。そこに、本目錄作成の第一の困難が横つてゐる。從つて、こゝに收められた目錄が文獻の總てを網羅してをるとは云ひ得ない。さうありたいと吾々は努力したのであるが、それには更に數年を要することであらうし、又大方の御教示に待たねばならぬところでもある。そこで、今般不十分ながらも現在の程度で一應纏め、更に他日を期して訂正追補したいと考へてゐる。この點は豫め御諒察を乞ふところであつて、誤脫遺漏に付ては大方の御教示を仰ぎたく、切にお願をして置く次第である。

英米法に關する文獻目錄ではあるが、如何なる文獻を收錄すべきか。その取捨選擇は決して容易のことではない。

そこに本目錄作成の第二の困難がある。そこで、大體次のやうな標準を採つて見た。

一、英米法を主題目として取扱つたものに限る。

二、英米法に關する說明があつても、それが單に附隨的乃至從屬的に取扱はれてをるものは除外する。

三、法律を主とする文獻に限る。從つて、政治、經濟等を主とするものは除外する。

四、英米法を主とし之と他國との法制を比較するやうな文獻は一括して採錄する。

右は大體の標準であるから、多少の例外のあることをお斷りして置く。

文獻を如何に分類するかと云ふことは、之また決して容易のことではない。そこに、本目錄作成の第三の困難が感ぜらるゝ。憲法、民法、商法等六法全書式に配列して見たが、特殊の項目も相當設けることにした。分類方法に付ても當を得ないところが多くあることであらう。この點に付ても亦、大方の御敎示御叱正を仰がねばならぬ。

本目錄を公にした次第は大體右の如くであるが、若しこの小目錄でも英米法研究者に多少の便宜を與へ得るものありとせば、編者の幸福と喜は之に優るものはない。

最後に、文獻はなるべく原本に依る主義であつたが、實際上それは容易に實行出來ないところである。從つて、既に發行せられてゐる文獻目錄等に負ふ所が甚だ多い。左に參考した文獻目錄の主なる書名を記して、以て敬意を表する次第である。

天野敬太郎氏編　法政、經濟、社會、論文總覽（二冊）（昭二、三、二〇、同、三、一〇、一五、追編、刀江書院發行）

高市慶雄氏編　明治文獻目錄（昭、七、三、二〇、日本評論社發行）

明治文化全集　第八卷法律編（特に尾佐竹猛博士、法律學文獻年表）

神戸高等商業學校商業研究所編　法律經濟文獻目錄(二冊)(昭一二、一、一〇、二五、同、六、一、寶文館發行)

法學協會五十周年記念　法學協會雜誌總索引

法律時報　文獻月報

昭和十年二月十日

峯岸治三識

本邦英米法文献目錄

慶應義塾英米法研究會編

第一編　英法の部

第一　憲法

一　議會

〔論文〕

題名	執筆者	雜誌名	備考
英國の衆議院	伊藤龜雄	外交時報	三七卷四二號 三九卷四六八號
英國下院議員ノ選擧手續	市村光惠	京都法學會雜誌	一二卷四號
昨年末ノ英國上院ノ憲法問題	穗積八束	法學新報	二〇卷二號
英國下院ニ於ケル法律家ノ員數	穗積八束	法學協會雜誌	一一卷四號

〔著書〕				
英國上院問題	小野塚喜平次	法學協會雜誌	二八卷 七號	
輓近ノ英國政界ニ於ケル上院問題	小野塚喜平次	法學協會雜誌	二八卷 八號	
英帝國會議ノ荊棘	高木信威	外交時報	五六卷 三號	
英國ニ於ケル議會ト豫算法トノ關係	刑部齊	法學協會雜誌	三三卷 六號	
英國會ノ眞意義	占部百太郎	法學研究	一卷 二號	
英國憲法政治ノ變遷	占部百太郎	法學研究	九卷 四號	
英國議會政治ノ側面觀	小泉梧郎	地方行政	三九卷 六號	
一九一一年英帝國議會ニ於ケル法律問題	江木翼	法學協會雜誌	三〇卷 九號	
英國議會制度ノ傳承ニ關スル資料	淺井清	法學研究	一一卷 一號 二號	
スネル氏「イギリス議會ニ於ケル日常生活」	佐藤莊一郎譯	自治研究	七卷 二號	
英國樞密院	土方寧	法學新報	二卷 一二號	

〔著書〕			
英國國會議場圖案內	西村玄道等譯述		明治一七年發行
英國國會實見錄	岡田嘉門		明治二二年發行
英國議院章程	村田保譯		明治八年發行
英國議事實見錄	英・布蘭口授 安・川業成編		明治八年發行

英國國會討論記　松井忠兵衛譯　明治一五年發行
英國議事院談　ブランド　ブラクヤ　明治二年發行
英國議院典例　スール　ビール　一卷　和三三枚
　　羈澤論吉記述　二卷　和三五枚
　　英　メイ著　明治一二年發行
　　小池清一譯

二　選舉

〔論文〕

題名	執筆者	雜誌名	備考
英國ノ新選擧法	林田龜太郎	東洋經濟新報	四七四號　四七五號
英國國會選擧訴願判決例	法制局	法律新聞	一三九九號
英國選擧法ノ改正	大越成德	國家學會雜誌	二八卷　一號
英國ニ於ケル婦人參政權問題	小野塚喜平次	社會及國家	一七八號
英國選擧法ノ改正―選擧投票ヲ採用	高橋清三郎	法學協會雜誌	六九號　七〇號　七一號
英國々會議員選擧ニ關スル賄賂犯	武田千代三郎	日本	六九九號
英國ノ選擧改正問題	植原悅三郎	三田學會雜誌	一二卷　四號―六號
英國選擧法改正	占部百太郎	三田評論	二七〇號
英國ノ新選擧法ニ就テ	占部百太郎	法學協會雜誌	二九卷　一二號
英國ニ於ケル婦人參政權問題	野間莊三郎譯		

英國下院ノ選擧ト其制度　藤井新一　我觀　七五號
英國地方議會議員ノ選擧資格ト被選擧資格　齋藤昇　地方行政　三七卷一一號
英國最近ノ改正選擧法　水野錬太郎　太陽　二五卷二號
英國改正選擧法評論　水野錬太郎　國家學會雜誌　三三卷二號三號
英國ノ總選擧ト選擧法ノ改正　水野錬太郎　國家學會雜誌　四三卷一一號

〔著書〕

書名	著者名	發行所	備考
英國衆議院先例類集（附）選擧請願ノ法律及實行	ヘンリー　ハード　カースル	法制局	明治二三年發行
官吏撰擧法	英・エウハルト著　村田文夫譯		明治九年發行

三　司　法（裁判制度・陪審制度）

〔論文〕

題名	執筆者	雜誌名	備考
英國刑事裁判ノ實況ト其根本主義	磯谷幸次郎	法・律新聞	九五〇號　九五一號　九九三號
英國刑事裁判所ノ組織及審評手續	磯谷幸次郎	法曹記事	二四卷一二號　二五卷一一號
英國裁判所ノ組織ニ就テ	今村有	商學研究	六卷一號

英國ニ於ケル刑事巡回裁判所及四季開廷裁判所ノ實況	飯島喬平	法曹記事	二五卷 一一號
英國ニ於ケル陪審制度ノ實況	飯島喬平	法律新聞	一〇五四號
英國ニ於ケル裁判所ノ組織	飯島喬平	法學協會雜誌	三三卷 八號
英國ノ裁判觀	播磨龍城	法律新聞	一九六六號
一八九二年大法官ヲ經テ內務大臣ニ提出セル刑事控訴院設置ノ件ヲ建議スル大審院判事會議ノ報告書	服部應保	法曹記事	一一卷 一一三號-一一七號
英國ノ刑事法廷	花井卓藏	法學新報	二一卷 四號
英國ノ辯護士及公判	穗積陳重	刑事法評林	二卷 一〇號
英國ノ陪審制度	穗積陳重	國家學會雜誌	二四卷 三號 四號
ロンドン大學及英國裁判所ノ近情	穗積重遠	法學協會雜誌	三三卷 一號-四號
英國ノ裁判制度	穗積重威	法學新報	四一卷 一〇號
英國ノ陪審制度ノ起源	穗積重威	正義	二卷 一一號
英國ノ辯護士	穗積重威	正義	一卷 一號 二號
英國ニ於ケル言論ノ自由ト陪審制度	穗積重威	中央公論	三八卷 八號
英國司法令制定ノ顚末	濱邊安積	法學協會雜誌	一〇號
英國ノ裁判所	冠木精喜	法律論叢	九卷 八號 九號
英國ノ辯護士	冠木精喜	法律論叢	一〇卷 三號
英國ノ勞働裁判所ニ就テ	竹井廉	法曹記事	二卷 五號

英國ノ陪審制度	中島玉吉	京都法學會雜誌	八卷一二號 九卷一號 二號
英國ニ於ケル陪審制度	村上吉眞	正義	二卷四號—一〇號 三卷二號—五號
英國陪審裁判譯	椋の舍主人	法曹會雜誌	五卷一〇號
英國現司法制度概觀	占部百太郎	法學研究	六卷三號
英國陪審制度視察復命書	宇野要三郎	法律新報	七五號 八二號
英國ノ司法制度ニ就テ	マリック	日本辯護士協會錄事	一八卷一八八號
英國海上裁判所論	松波仁一郎	法學協會雜誌	一六卷六號 七號
英國ノ下級辯護士ト依賴人	眞鍋虛舟	日本辯護士協會錄事	一九卷一九四號 一九七號
英國裁判所ノ構成	藤波元雄譯	法曹記事	一五卷一六五號
英國獨特ノ下級辯護士	寺田四郎	日本辯護士協會錄事	一九卷一九三號
英國裁判所ノ職制、英國裁判官吏ノ職制俸給	デクルシーアトキンス	法學協會雜誌	四一號 四二號
英國裁判所	菊地武夫	法學協會雜誌	一三號
英國ノ司法制度	三木猪太郎	法律新聞	一〇五四號
英國ノ判事及マスター論	司法省調査課	司法資料	一一號
英國裁判所構成論（英國裁判官ノ地位、（付）司法行政機關）	司法省調査課	司法資料	四五號
英國裁判所構成論（英國ニ於ケル起訴官廳及辯護士ノ地位）	司法省調査課	司法資料	四六號

英國裁判所構成論（下級裁判所ノ部、其一、治安裁判所）	司法省調査課	司法資料	五一號
英國裁判所構成論（下級裁判所ノ部其二、州裁判所及檢屍官裁判所組織）	司法省調査課	司法資料	五二號
英國裁判所構成論（中央審トシテノ英國高等法院ノ組織及權限）	司法省調査課	司法資料	五三號
英國裁判所構成論（地方審トシテノ英國高等法院及其他ノ上級裁判所ノ組織）	司法省調査課	司法資料	五六號
英國裁判所構成論（英國ニ於ケル非訴事件裁判所特殊裁判所及仲裁々判所ノ組織（附）裁判所相互ノ關係）	司法省調査課	司法資料	五九號
英國陪審ノ組織資格選定召集等ニ關スル省取調委員會報告	司法省調査課	司法資料	九四號—一〇三號
On Jury Trial	James I. Coke	法學協會雜誌	四〇卷 四號
陪審裁判ニ就テ	ジエムス、エル、コウク	法學協會雜誌	四〇卷 四號
英國刑事裁判制度	高柳賢三評註	法曹記事	一八卷 七號
英國ノ刑事裁判制度	平沼麒一郎	刑事法評林	三卷 四號 五號
Tain 及 Maikra ニ於ケル特別法廷ニ就テ	平沼麒一郎	經濟史研究	二〇號
倫敦警察裁判所	平塚芳雄	法學協會雜誌	三一卷 八號
倫敦警察裁判所ノ實況	泉二新熊	法學協會雜誌	三一卷 八號
英國下級民事裁判所ノ組織並ニ權限	泉二新熊	法曹會雜誌	一一卷 一〇號 一一號
	鈴木忠五	法學新報	四三卷 五號 六號

〔著書〕

書名	著者名	發行所	備考
英國裁判所略記	小原重哉等編	冷灰全集刊行會	明治五年發行
英國行政裁判法	江木衷	博文館	冷灰全集第一卷 三六九—三九五頁 昭和二年三月
少年裁判及監觀制度	歸一協會編纂	有斐閣	歸一協會叢書第九輯 大正一一年四月一五日
英國仲裁裁判制度	協調會編	酒井書店	大正九年 九一頁 四五錢
英國陪審士制度	鹽谷恒太郎譯註	奎文堂	昭和三年九月一九日 二七七頁 二圓五〇錢
英國裁判所略說	英國士官ジョンホール口譯		明治五壬申一〇月刊行 和二一枚

四 一般及び雜

〔論文〕

題名	執筆者	雜誌名	備考
英國ニ於ケル統帥權問題	伊藤龜雄	外交時報	五五卷 二號
英國ノ憲法政治(占部百太郎譯批評)	市村光惠	京都法學會雜誌	一〇卷 二號

英國ノ憲法及憲政	穗積重威	法學新報	三九卷 一一號
英國ニ於ケル聯立內閣ノ政治的觀察	小野塚喜平次	法學協會雜誌	三三卷 八號
英國憲法上ノ危機	小倉和市	三田學會雜誌	三卷 三號
英國ノ危機及憲法一九三一年ト其後	ラスキー 永井萬助譯	社會及國家	二〇二號 二〇四號
英國憲法ニ於ケル兵權獨立ノ變遷	中野登美雄	外交時報	四五卷 五三〇號
英國憲法ノ特性	占部百太郎	三田學會雜誌	七卷 四號
英國ノ强制徵兵制度	占部百太郎	三田學會雜誌	一〇卷 三號
英國憲法ノ本體	占部百太郎	三田學會雜誌	一〇卷 五號
英國王ノ大權ト實際政治上ノ地位	占部百太郎	三田學會雜誌	一〇卷 七號
英國軍事內閣ノ憲法的意義	占部百太郎	三田學會雜誌	一一卷 六號
大憲章	占部百太郎	三田學會雜誌	一三卷 五號
英國皇太子ノ憲法上ノ地位並政治上ノ地位	占部百太郎	外交時報	三五卷 四一九號
エドワード七世ガ行使シタル大權ノ範圍	占部百太郎	法學研究	八卷 一號
英國外人上陸取締法ノ制定	工藤鐵男	法律新聞	一六一五號
愛蘭自由國憲法ニ就テ	柳瀨良幹	國家	四四卷 一一號
英國「裏切者大憲章」ノ出現ト其意味	山中篤太郎	企業と社會	二〇號
英國人ハ日本ニ歸化スルコトヲ得ザルカ	松井慶四郎	法學協會雜誌	九卷 一號
英國憲法ヨリ强制徵兵令ヲ論ズ	松波仁一郎	國家學會雜誌	三〇卷 五號—七號

英國ニ於ケル委任立法ノ趨勢　酒井悌吉　法學論叢　二九卷六號

英國ノ貴族制度ニ就テ　酒卷芳男　法學協會雜誌　四六卷四號

大陸ニ於ケル英國憲法研究ノ先驅　宮澤俊義　國家學會雜誌　四一卷六號

英法上ノ Corporation Sole ノ觀念　土方寧　法學協會雜誌　二四卷二號（法理研究會記事）

〔著書〕

書名	著者名	發行所	備考
英國憲法精理	石原健三合譯 天野爲之譯	八洲社	明治二二年
英國豫算制度論	法學士石黑利吉	寶文所 岡田屋嘉七	大正一三年一〇月三日發行 三圓 二五三頁
英國憲章完	林正明譯述	鳥居正功發行	求知堂藏版 明治六年孟春 和二三枚 序一枚半 明治一六年
英國憲法史要	鳥居正功譯 ナスミス原著	永森稀書展	全六冊 明治一六年
英國憲法史	英メイ著 田三郎合譯	三書房	大正三年 四〇錢
英ウオルターバゼット著 英國憲法論	鳥乘竹孝太郎譯	廣文館	大正一一年五月 一圓五〇錢 一七四頁
英國憲法要論	東京英語學校譯 エドガー ハムモンド著	中央大學出版部	大正一〇年一〇月 四三二頁
英國憲法及行政法綱領	小寺謙吉譯 ダルゼン カルマース著	東京專門學校出版部	早稻田叢書ノ內 三四四頁
英國憲法	川手忠義譯 高田早苗講述		

第二　行政法

一　行政一般及ビ雜

〔論文〕

題名	執筆者	雜誌名	備考
英國憲法論（附　英國憲法講義）	A・Vダイシイ原著　高田早苗共譯　梅若誠太郎譯	東京專門學校出版部	明治三二年六月　五〇六頁
英國憲法論	英ベーリホット著　高橋達郎譯		明治一六年
英國憲法論	ダイシイ著　高塚譯	廣文堂	一圓六〇錢
英國憲法要論	都宮佃譯	巖松堂	昭和六年一〇月　四六八頁　三圓五〇錢
英國憲法論	英エモス著　山田要藏譯		明治一四年
英國憲法原理	澁江保譯	有斐閣	一圓五〇錢
憲法論綱　全	藤井新一譯　ゼルミーベンサム著　島田三郎閲譯	佐藤藏版	明治一五年一〇月　三六頁
英國ニ於ケル活動寫眞「フキルム」ニ關スル取締規則	佐藤覺四郎譯	產業福利	七卷　一〇號
英國貯水池法	井口幸一	水利ト土木	五卷　七號
英國ニ於ケル行政法ノ諸問題	增岡尙士	自治研究	九卷　一〇號
英國ノ都市行政	澤重民	公民講座	六一號
	楠原祖一郎		

〔著書〕

書名	著者名	發行所	備考
英國行政法	高田早苗		明治一七年
英國官員略	蘇田九二		明治七年
英國行政談	英ラッセル著 小林儀秀抄譯	永森稀書房	明治九年
英國地方制度及稅法	A・S・ライト ヘンリーポプハウス 共著 水野遵譯	博聞社 忠愛社	明治二〇年

二 地方制度

〔論文〕

題名	執筆者	雜誌名	備考
グラスゴー市政ノ研究	外山福男	自治機關	三七四號—三七九號
英國ノ地方慣制度	友田喜一	大阪	八卷 一〇號
英國地方行政ノ比較研究	大阪都市協會調査部	大阪	七卷 七號—八號
英國地方自治制度ノ特質	小川市太郎	都市問題	二卷 四號—六號
英國ノ市會ト政黨ノ勢力	小川市太郎	大阪	八卷 四號

複雜極まる英國の地方行政組織	小川市太郎	大阪	八卷一號
英國地方制度ノ改革	小川市太郎	都市問題	九卷四號
ロンドンノ行政制度	小倉庫次	都市問題	一五卷五號
英國ノ地方行政	吉井喜實	自治研究	六卷七號—一〇號 七卷七號
大ロンドン市制ノ一班	田川大吉郎	都市問題	一五卷二號
英國市政比較論	村田岩次郎	三田學會雜誌	八卷三號—五號
崩壞シ行ク英國ノ地方制度	Cole. G. O. H.	大阪	九卷四號

〔著書〕

書名	著書名	發行所	備考
英國地方行政論	吉田熹六譯		
英國地方行政法	衆議院議員選擧法調査會		明治二一年 一八八八年 一八九四年

三 警察

〔論文〕

題名	執筆者	雜誌名	備考
英吉利ノ警察	高橋雄豺	警察研究	三卷七號—一〇號 四卷二號—八號

題名	著書名	發行所	備考
英國警察制度ノ史的研究	田村豐	警察研究	一卷 二號
英國警察秘話	生悅佳求馬	警察協會雜誌	三六七 三六八 三七〇
英國法制上警察權ノ限界	村田岩次郎	三田學會雜誌	九卷 一號
英國ニ於ケル警察官ノ求償制度	關見喬雄	警察研究	二卷 一號
英國ノ警察制度	越村生譯	臺灣月報	二七號
英吉利警察官慰給法	清水重夫	自警	一六一號 三六四號
英吉利ノ警察制度	清水重夫	警察協會雜誌	一五卷 一一號
英國ノ警察制度概要	森田俊介	警	新
英國警察制度改革問題	松浦榮	臺灣警察時報	四三號
		警察協會雜誌	三九六號

〔著書〕

題名	著書名	發行所	備考
英國司法警察論	司法省調査課譯	司法資料	七〇號

四 都市計畫

〔論文〕

書名	執筆者	雜誌名	備考
英國ノ一九〇九年ノ住居及ビ都市計畫條例	伊藤眞雄	商業及ビ經濟研究	一二號—一五號